

水産養殖環境速報 KO-02-02号 (大阪湾)

発行 令和3年 1月 26日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

1月26日に行った調査の結果をお知らせします。

水温は9.9~12.7°Cで、湾全体で昨年同期より1~2°C低めです。陸水の影響を受ける湾奥部では水温、塩分ともに低く、湾の南西部ではいずれも高くなっています。栄養塩は、窒素(DIN)が神戸市地先で1.4~3.0 $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路東浦地先で0.6 $\mu\text{g-at/L}$ 、リンは神戸市地先で0.07~0.33 $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路東浦地先で0.05~0.18 $\mu\text{g-at/L}$ となっており、いずれも前回調査(1/12)より低下しています。珪藻プランクトンのうち、コスキノディスクスが湾西部でみられ、ユーカンピアは湾奥部を中心にやや多くみられます。また、スケルトネマは湾奥から神戸市沖にかけてかなり多く発生していますので、今後の情報に注意してください。(次回は2月8日頃発行の予定です)



